

北海道大学シラバス					
■ ■ 科目名					
母性看護学援助論I					
■ ■ 講義題目					
■ ■ 責任教員 (所属)					
近藤 祥子 (大学院保健科学研究院)					
■ ■ 担当教員 (所属)					
中村 真弥 (大学院保健科学研究院) 吉田 倫子 (大学院保健科学研究院) 近藤 祥子 (大学院保健科学研究院) 未定 (大学院保健科学研究院)					
■ ■ 科目種別	保健学科			■ ■ 他学部履修等の可否	不可
■ ■ 開講年度	2022	■ ■ 期間	2 学期	■ ■ 時間割番号	022138
■ ■ 授業形態	講義	■ ■ 単位数	1	■ ■ 対象年次	2~2
■ ■ 対象学科・クラス	保健学科 [看護学専攻]			■ ■ 補足事項	H28~入学者用
■ ■ ナンバリングコード	HLT_N 3710				
■ ■ 大分類コード	■ ■ 大分類名称				
HLT_N	医学部保健学科 (看護学専攻)				
■ ■ レベルコード	■ ■ レベル				
3	学部専門科目 (発展的な内容の科目)、全学教育科目 (高年次対象科目)				
■ ■ 中分類コード	■ ■ 中分類名称				
7	専門分野II: 母性・小児看護学				
■ ■ 小分類コード	■ ■ 小分類名称				
1	講義				
■ ■ 言語					
日本語で行う授業					
■ ■ 実務経験のある教員等による授業科目					
該当する					

## ■ ■ キーワード

女性のライフステージ、妊娠、周産期ケア、リプロダクティブヘルス、ウィメンズヘルス

## ■ ■ 授業の目標

1. ライフステージ各期における女性とその家族への看護について学ぶ。
2. 妊娠期にある女性や家族に必要な看護について学ぶ。

#### 到達目標

1. 女性のライフステージ各期における健康状態の特徴と看護について説明できる。
2. 女性のリプロダクティブヘルスにかかわる現状と課題について理解し、その看護について説明できる。
3. 妊婦の生理的変化と適応、および妊婦、家族の心理的変化について説明できる。
4. 妊婦の正常妊娠経過の保持・増進、および正常からの逸脱を早期発見、対処するための看護について理解できる。
5. 妊婦の基本的なヘルスアセスメントについて理解できる。

#### 授業計画

授業はオンデマンドあるいはオンラインで行う。  
内容は以下の15回をオムニバス方式で行う。

- 1-6：女性のライフステージ各期における看護  
思春期、成熟期、更年期、老年期、妊娠期
- 7：妊娠にまつわる現代の課題
- 8-15：リプロダクティブ・ヘルスにおける看護実践

- \* 第1回目の講義でコースオリエンテーションを行う。
- \* 授業内容は進行に応じて変更する可能性もある。

#### 準備学習(予習・復習)等の内容と分量

授業・演習予定の範囲に関して事前に教科書を熟読すること。  
授業後は、テーマに関する書籍や文献を読み、学習を深めること。

#### 成績評価の基準と方法

2/3以上の出席をもって評価対象者とする。  
評価は各授業後の確認テスト、課題(妊婦のアセスメントと保健指導)、個人レポートを評価する。

#### 有する実務経験と授業への活用

周産期医療の施設で助産師として勤務してきた教員が実務経験に基づき、母性看護について講義を行う。

#### 他学部履修の条件

#### テキスト・教科書

[系統看護学講座 母性看護学概論: 医学書院, ISBN:978-4-260-042253](#)

参考図書) 母性看護学I 概論 女性・家族に寄り添い健康を支えるウイメンズヘルスケアの追求 医歯薬出版 ISBN978-4-263-23736-6

#### 講義指定図書

#### 参照ホームページ

#### 研究室のホームページ

  備考

初回授業はオンデマンド配信です。  
配信期間は時間割上の授業開始時間から72時間以内です。

  更新日時

2022/02/18 15:28:32

